HP ソフトウェア
負荷テストサービスパック

300万円(税抜)でご提供

こんなお悩みを解決します!

**すぐに負荷テストを実施したいが
ツールや実行スクリプトを作成する
時間的余裕がない**

サービスパックとして負荷テストに必要な実行スクリプトの作成や負荷テスト実施、結果報告まで提供しますので時間的余裕がないプロジェクトに即効性があります。
ツールとしては負荷テストツールとしてミッションクリティカルでの実績数が豊富なHP LoadRunnerを利用します。

**現在の負荷テスト内容で
本当に性能要件を
満たしているのかどうか不安がある**

経験数豊富なHPのフィールドチームが第三者的な視点で負荷テストを実施します。性能要件についての本来あるべき負荷量(PV)や負荷テスト時に取得すべきリソース情報項目についてもアドバイスします。

導入プロセスのご案内

お問い合わせ

裏面記載の「お問い合わせ先」まで、ぜひご連絡ください。

↓

ヒアリング & PoC

担当営業、技術メンバーによるヒアリングをさせていただき、必要であればPoCを実施させていただきます。

↓

ご契約

ヒアリング、PoCを元に裏面記載の基本サービスパック内容に追加オプションが必要か決めて契約をさせていただきます。

↓

サービスご提供

ご契約内容に基づき、HPのフィールドチームによる負荷テストサービスを実施させていただきます。
(ご契約後、3営業日以降でサービス開始調整をさせていただきます)

サービスパック内容のご紹介

基本パック[300万円(税抜)]

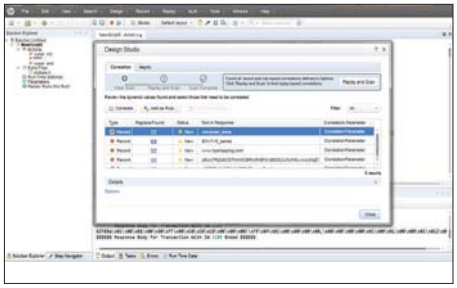
- Webアプリケーション同時200アクセス負荷生成用ツールライセンス(1 ヶ月)
- 負荷テストツール用スクリプト作成(スクリプト※1×2本)
- 対象Webアプリケーションサーバーリソース収集設定(50メトリック※2)
- 負荷テスト実行(シナリオ※3×1回分)
- 負荷テスト報告会(成果物として報告書、実行時に利用したスクリプトご提供)

オプション[お問い合わせ時、ヒアリング時にご相談ください]

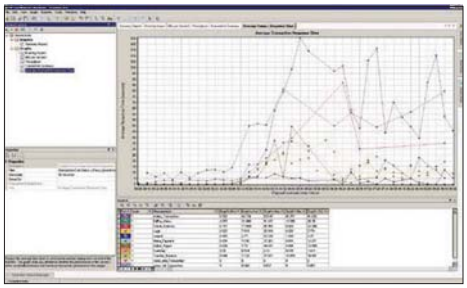
- 200を超える同時アクセス数やWeb以外のプロトコル、1 ヶ月以上の希望
- 負荷テストのテスト設計スキルトレーニング
- ボトルネック発生時のミドルウェア、データベースレベル診断

※1 スクリプト:テストツールで人の操作をシミュレーションするためのコードのこと　※2 メトリック:サーバーの使用メモリー量やCPU使用率といったリソース項目の単位
※3 シナリオ:スクリプトの同時アクセス数の増減やテスト実行期間の設定のこと

利用テストツールの特徴



負荷テストツールを利用する上で時間がかかるスクリプト作成工数を強力な機能で効率化します。
例えば、セッションIDのような動的に変わる情報を自動でパラメーター化したり、非同期通信を操作アクティビティ単位で分類して整理する機能などを利用する事で作成工数を圧縮します。



負荷テスト時に苦労する、性能ボトルネック発生時のユーザー数増減とリソース消費量などのサーバー情報との相関関係分析を信頼ある機能で支援します。
リソース取得サポート範囲の広さや取得数制限のスケーラビリティが高く、また複数の負荷テスト結果間の相関グラフ分析も容易です。

⚠ 安全に関するご注意　ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ
0120-96-1673　月～金 9:00 ～ 19:00　土 10:00 ～ 17:00(日、祝祭日、年末年始および5/1を除く)
本体に関する情報は　http://www.hp.com/jp/alm

本ページに記載されている情報は取材時におけるものであり、閲覧される時点で変更されている可能性があります。予めご了承下さい。
本書に含まれる技術情報は、予告なく変更されることがあります。
Intel、インテル、Intel ロゴ、Itanium、Itanium Inside は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。
記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
記載事項は2014年3月現在のものです。
© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company,L.P.

VEGETABLE OIL INK

日本ヒューレット・パッカード株式会社
〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1

JSW13321-01